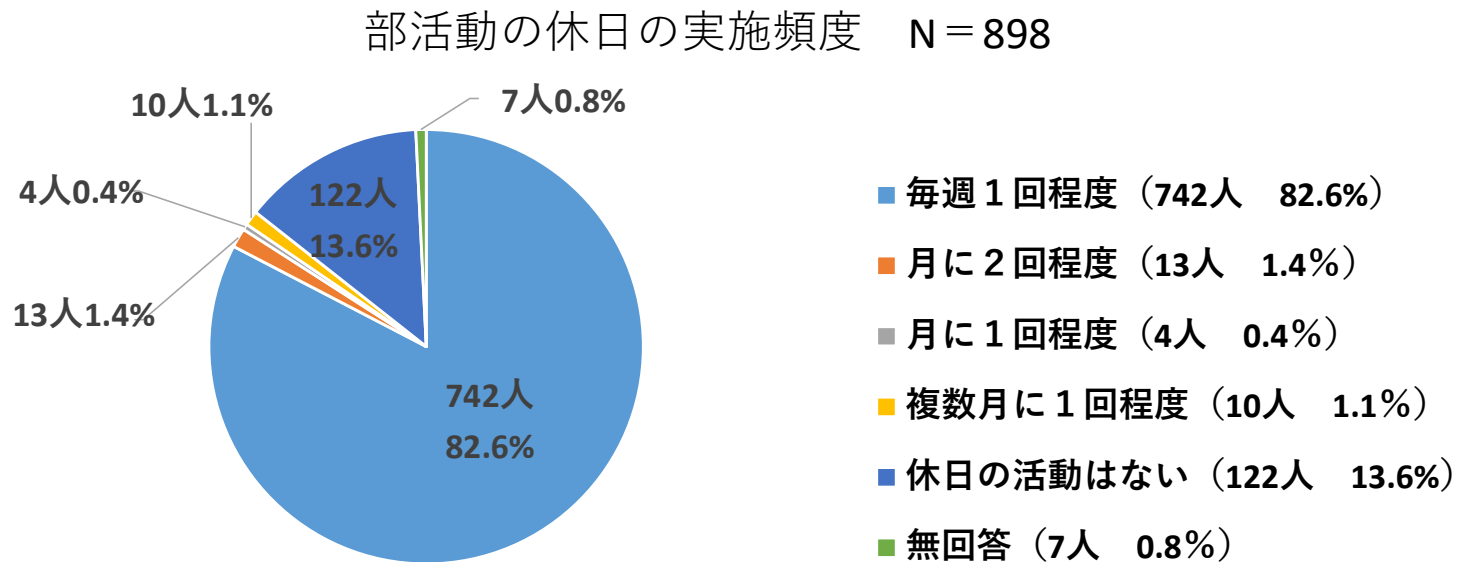


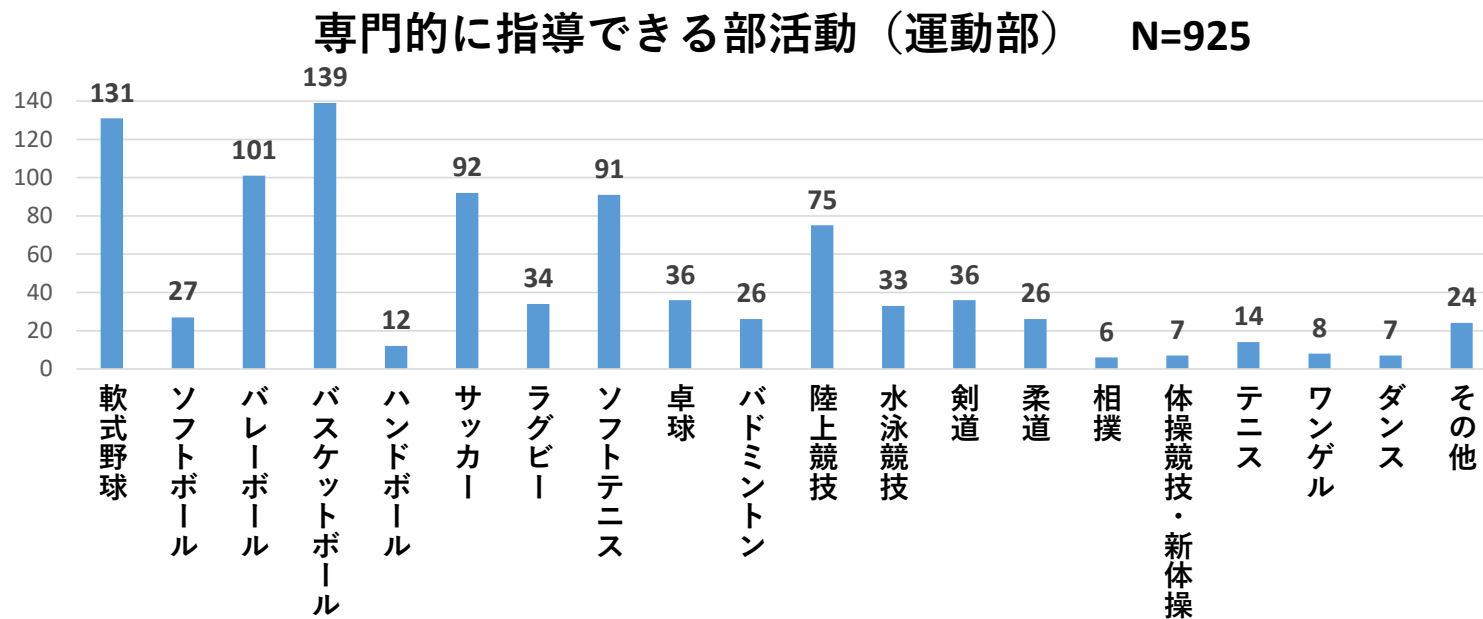
教員調査結果①

- 運動部・文化部の顧問をしている教員に部活動の休日の実施頻度について集計。
- 「毎週1回程度」と回答したのは82.6%（742人）、次いで「休日の活動はない」が13.6%（122人）



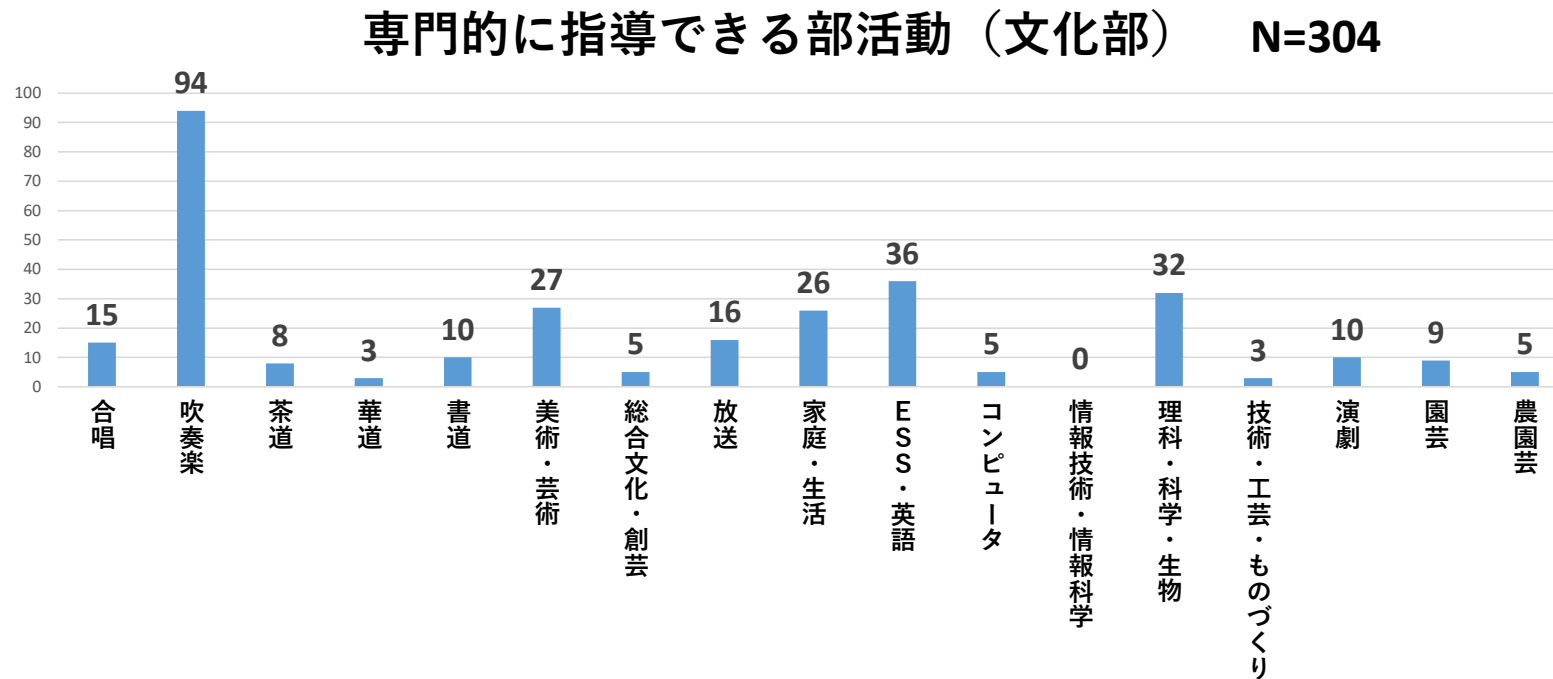
教員調査結果②

- あなたが最も専門的に指導できる部活動について集計(運動部)
- バスケットボール、軟式野球、バレーボールは100人を超え、次いでサッカー、ソフトテニス、陸上が多く、相撲、体操・新体操等は10人未満



教員調査結果③

- あなたが最も専門的に指導できる部活動について集計(文化部)
- 吹奏楽が最も多く(94名)、ESS・英語(36名)、理科・科学・生物(32名)、と続く。
茶道・華道、コンピューター等は10人未満のものも多い。

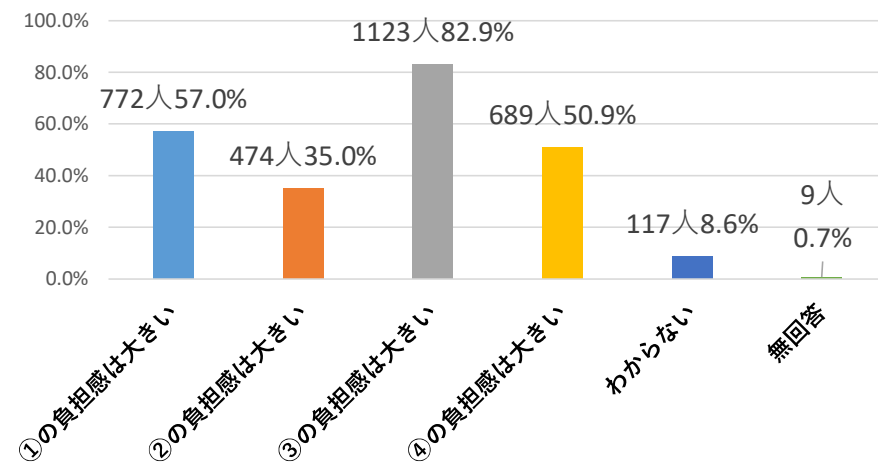


教員調査結果④

- 下図を用いて、部活動における顧問としての指導の専門性について負担は大きいと感じているか集計(複数回答)
- 専門的に指導できない種目において、中心の部活動の顧問を担う場合、82.9%(1123人)が負担に感じており、専門的に指導できる種目であっても、中心の顧問を担う場合は57%(772人)が負担に感じている。

	中心の顧問	サポートの顧問
自分が専門的に指導できる部活動	①	②
自分が専門的に指導できない部活動	③	④

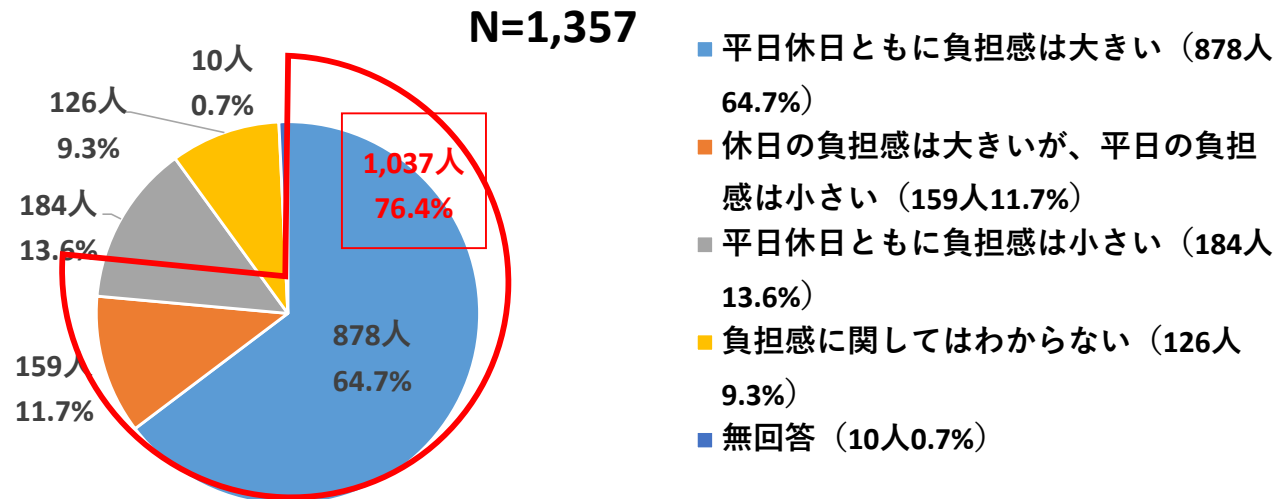
顧問としての指導の専門性について負担は大きいか N=1,354



教員調査結果⑤

- 部活動における顧問としての活動日について負担は大きいと感じているか集計
- 76.4%(1,037人)の教員が休日の負担が大きいと感じており、平日休日ともに負担が大きいと感じている教員も64.7%(878人)いる

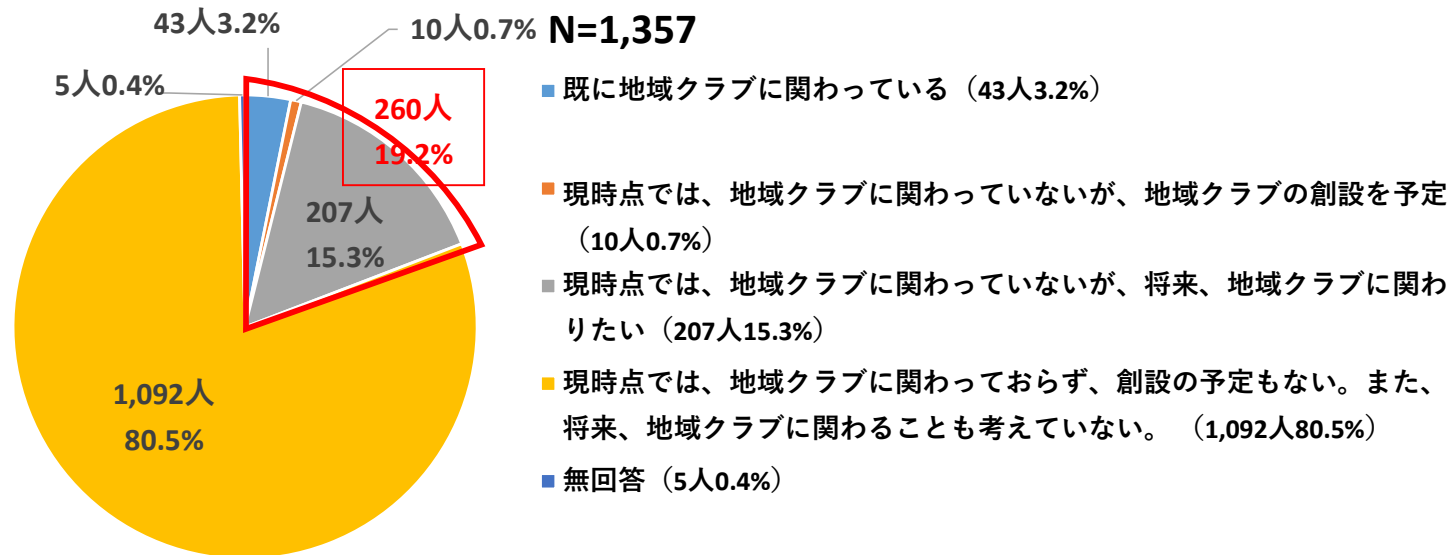
顧問としての活動日についての負担は大きいか



教員調査結果⑥

- 最も専門的に指導できる種目について、自身が既に地域クラブに関わっていたり、地域クラブを創設したりする予定はあるか集計
- 多くの教員は地域クラブに関わる意向はないが、19.2%(260人)の教員がすでに地域クラブに関わっていたり、現時点では関わっていないが将来地域クラブに関わる意向がある

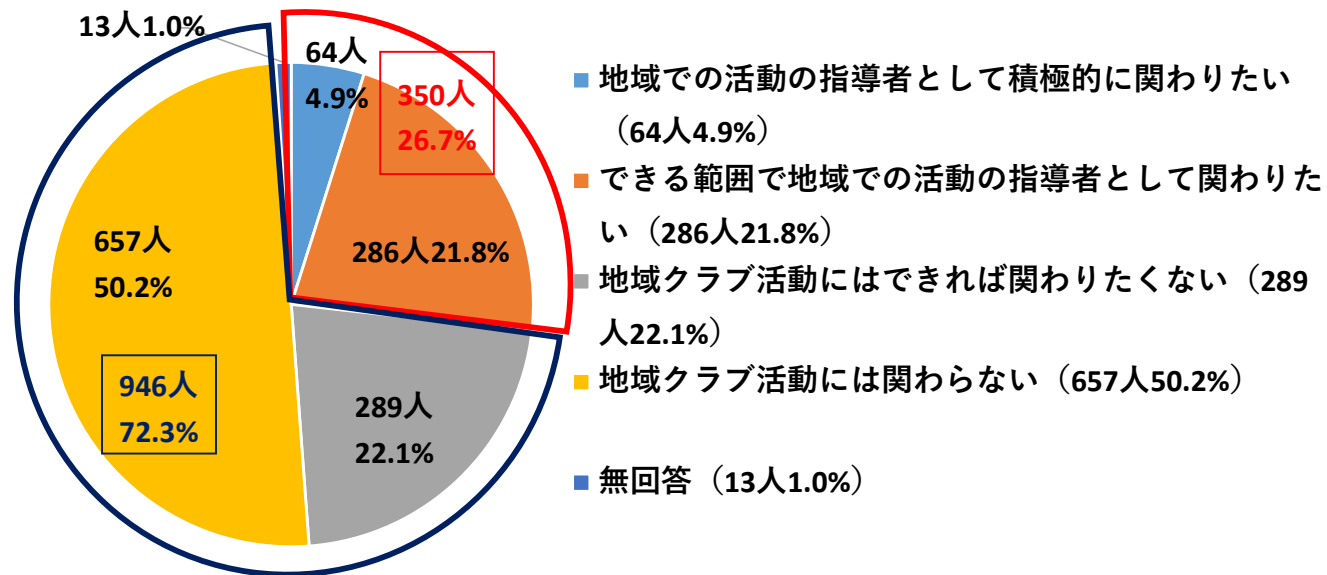
既に地域クラブに関わっていたり、地域クラブを創設する予定はあるか



教員調査結果⑦

- 「現時点では地域クラブに関わっていないが、将来関わりたい」もしくは「現時点で地域クラブに関わっておらず、創設も予定していない」と回答した教員に休日部活動の地域移行後、休日における地域での指導者としての関わり方について集計
- 72.3%(946人)が関わらない、できれば関わりたいと回答
- 積極的に関わりたい、できる範囲で関わりたいと考えているのは26.7%(350人)
- ※すでに地域クラブに関わっていたり(43人)、地域クラブ創設予定(10人)の教員は本設問は対象外。彼らを含めると、休日指導者として関わる意向がある教員は29.7%(403人)

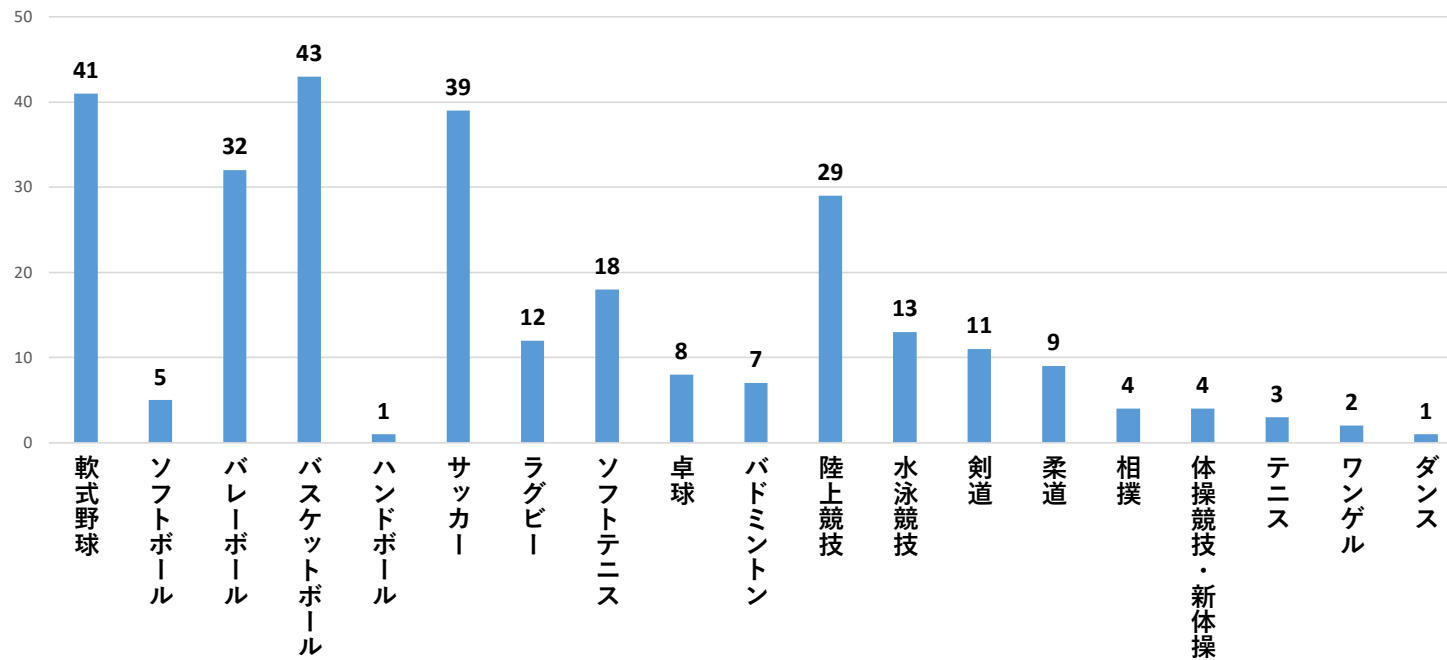
地域移行後、休日の指導者として考えに近いもの N=1,309



教員調査結果⑧

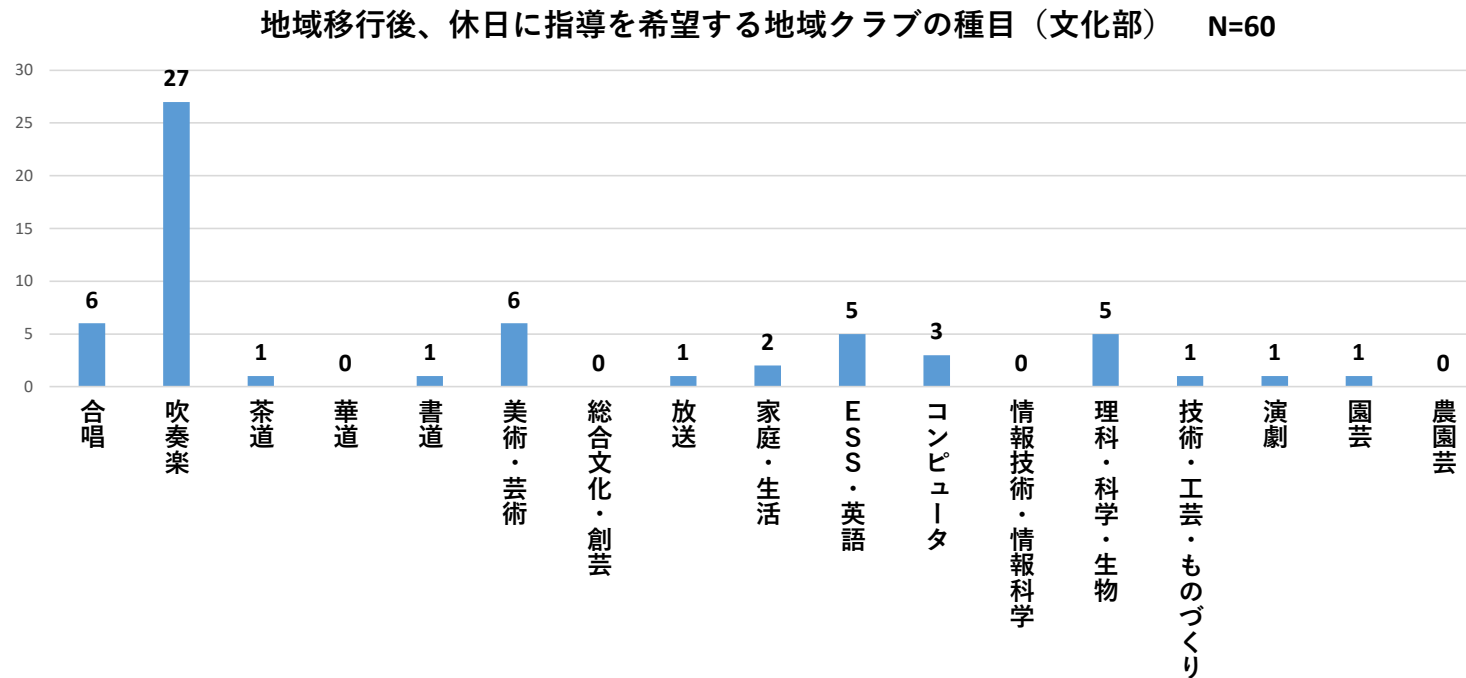
- 「積極的に地域クラブに関わりたい」もしくは「できる範囲で関わってもよい」と回答した教員に地域移行後、休日の指導を希望する地域クラブの種目(運動部)について集計
- バスケットボール(43名)、軟式野球(41名)、サッカー(39名)が多く、ハンドボール、相撲、体操競技等が少ない

地域移行後、休日の指導を希望する地域クラブの種目 (運動部) N=282



教員調査結果⑨

- 「積極的に地域クラブに関わりたい」もしくは「できる範囲で関わってもよい」と回答した教員に地域移行後、休日の指導を希望する地域クラブの種目(文化部)について集計
- 吹奏楽が最も多く(27名)、合唱(6名)、美術・芸術(6名)、ESS・英語(5名)等も一定数いる

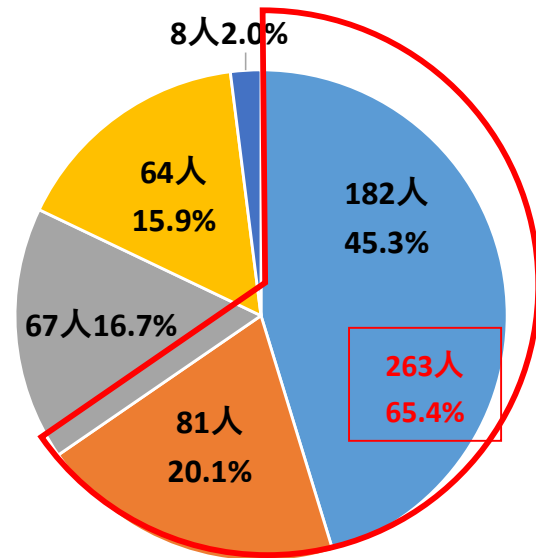


教員調査結果⑩

- 部活動の地域移行後、休日の地域での指導者として関わる意向がある教員に
休日の指導に関わる場合の考えを集計
- 65.4%(263人)が勤務校の生徒を中心に、休日も継続して指導できることを希望している
- 一方で、自身が行くことができる場所であれば対象生徒や地域に関わらず指導を希望する
教員も一定数いる(15.9% 64人)

地域クラブで休日の指導に関わる場合の考えに近いもの

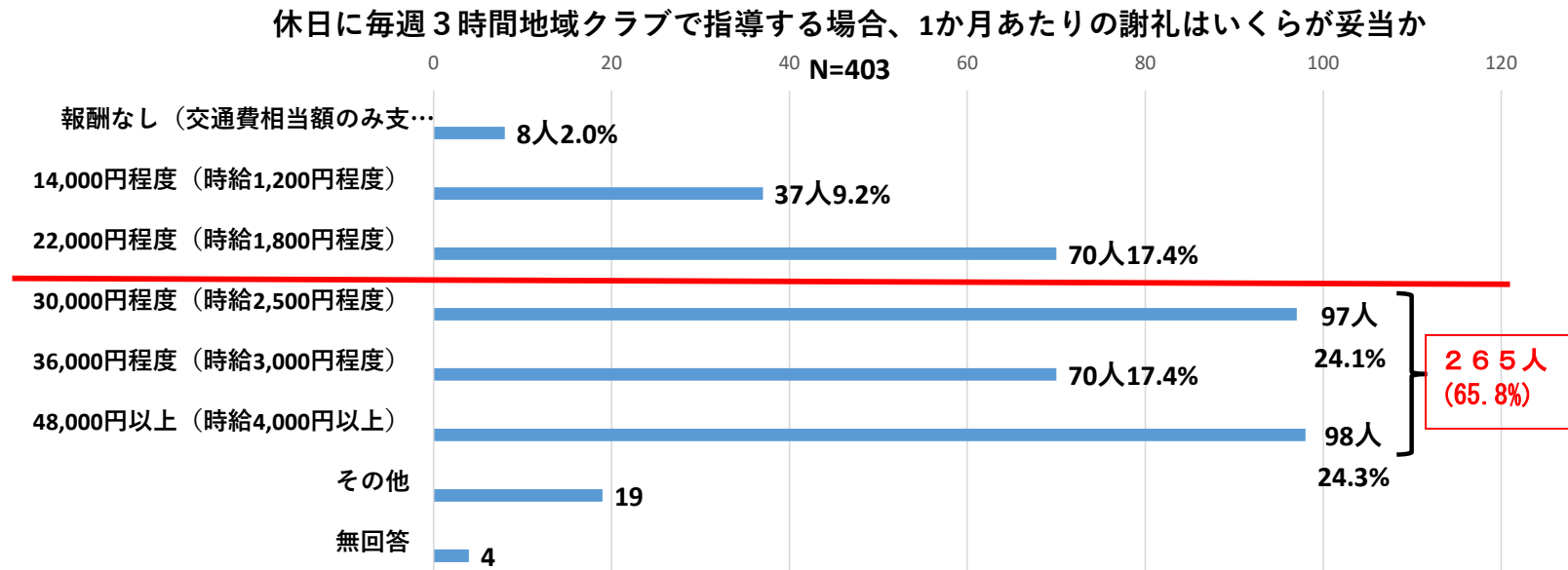
N=402



- 平日と同様、勤務校の生徒を継続して指導できるなら希望（182人45.3%）
- 対象が勤務校の生徒のみでなくても、現在の勤務校又は勤務校に隣接する中学校で指導できるなら希望（81人20.1%）
- 本市内に居住しており、自分が住んでいる地域で指導できるなら希望するが、遠方での指導は避けたい（67人16.7%）
- 自身が行くことができる場所であれば対象生徒や地域に関わらず指導を希望する。（64人15.9%）
- 無回答（8人2.0%）

教員調査結果⑪

- 部活動の地域移行後、休日の地域での指導者として関わる意向がある教員に
仮に毎週、休日に3時間程度「地域クラブ」で指導する場合、妥当な1ヵ月あたり
の報酬について集計
- 今年度、民間事業者への委託や大学との連携で定めている金額(時給1,800円)より高い
金額が妥当と考えているのは65.8%(265人)



教員調査結果⑫

- 部活動の地域移行後、休日の地域での指導者として関わる意向がある教員に
休日に「地域クラブ」で指導する場合の活動回数について集計
- 週1回程度以上が最も多く(49.5% 199人)、2か月に1回程度以下が最も少ない(1.7%、7人)

